

2020年11月度（第379回） ライフサイエンス分科会

開催日時：2020年11月19日（木）14:00～16:00

開催場所：Zoom 参加人数：11名

内容：第1部：Pharma Intelligence Center データベースの3つのモジュールと、それぞれのモジュールから利用できる機能についてのご紹介

第2部：INFOPRO 2019・INFOPRO 2020 Plus 振り返り

1.

第1部：Pharma Intelligence Center データベースの3つのモジュールと、それぞれのモジュールから利用できる機能についてのご紹介

記入者：グローバルデータ・ジャパン株式会社 水木 元太

グローバルデータで提供する Pharma Intelligence Center (PIC) の概要と特長についてご説明後、3つあるモジュールのなかで臨床試験に関するモジュール (Trial Intelligence) と、その機能、Feasibility Planner を中心にご紹介した。

- PIC のインターフェイス：レポート、ニュース、収載数、Navigation Tool Bar 等の場所・操作性について。
- 検索方法を薬剤に関するモジュール (Drug Database) を使い、疾患/適応症 (NASH) から検索。検索結果から、薬剤全般のデータを閲覧できる薬剤のページをご案内。
- Trial Intelligence の Feasibility Planner では、過去のパラメーターから、さまざまな臨床試験について比較・検証した分析結果をもとに自機関の臨床計画の規模感、期間等について検討・確認ができること。競合他社の臨床試験状況をモニタリングできることをご説明。
- 患者登録期間 (1ヶ月あたり、1施設あたりの平均患者登録人数) の確認や、治験場所別データベースの地域が全世界をカバーしていることや、病院や施設別の臨床試験のページをご覧いただくことで該当施設における最も多い適応症・患者登録情報・治験医師情報・その施設を使用しているスポンサーなどをご覧いただいた。
- また、企業毎にソートすることで、各企業の臨床試験の状況をフェーズ毎に整理し、興味ある臨床試験情報を深掘できることもお伝えした。
- Feasibility Planner よりダウンロードしたエクセルシート (臨床試験施設、治験責任医師について) のアドレスを Google マップを使い地図にプロットする方法をご案内。
- 最後に3つめのレポートを搭載しているアナリシスモジュール (Analysis) に搭載されているレポート類について言及。

PIC ご案内後、医療技術分野をカバーする Medical Intelligence Center (MIC) をご案内。

- MIC は、特に医療技術の内容をカバーし、その内容は、医療機器製品の他、IVD（試薬を含む）とヘルスケア IT 分野が含まれることをご説明した。
- 詳細に市場データを分析する市場モデル (Market Model) とその可視化ツール (Medtrics Analysis Tool) を実際の画面を通じてご案内した。

第 2 部：INFOPRO 2019・INFOPRO 2020 Plus 振り返り

記入者：一般財団法人 日本医薬情報センター 井上 彰

INFOPRO 2019・INFOPRO 2020 Plus の OUG ライフサイエンス分科会企画の振り返りと INFOPRO 2020 Plus のアンケートを共有した。

これまで、利用者の目線による医中誌 Web、JMEDPlus、iyakuSearch の比較、そして各 DB 作成者による解説を行った。2019 年の検討では、同じテーマで検索を行っても、それぞれの DB にしかない独自の結果があることがわかり複数のデータベースを調査する必要性を再認識した。また各 DB の説明内容を合わせて比較が行いやすく、各 DB の特徴について深く知ることができた。2020 年の検討では、同じテーマの検索により、それぞれでヒットしなかった情報について掘り下げることで、各 DB の特徴や性質をより深く知ることが出来た。またヒットしなかった理由について各 DB 提供者が解説し、各 DB の特徴や性質についても深く学ぶことができた。

2019 年、2020 年の検討では、国内医学系文献データベースを深く知ることができ、OUG ライフサイエンス分科会にて利用者・提供者がそれぞれ調査し意見を交わし、データベースの利用において有用な議論ができた。

これまでの検討でかなり深い情報を知ることが出来たため、一旦国内医学文献データベースの比較は終了とし、今後、会の様々な立場の参加者での新たな調査課題を考えた。これまでは検索経験の深いインフォプロや、作成者側も精通した内容を続けてきたが、情報検索行為が一般的になり、情報検索の効率的あるいは正確に行うための方法、一般的な Web サイトの検索と、文献データベースの検索での技能、情報の差などが意見として上がった。また昨今の新型コロナウイルス感染症に関して大量の文献が発表されているがそうした文献について、時系列的な変化や情報の内容等を考え、インフォプロとして情報収集の方法や課題なども検討したらどうか？などの意見も上がった。

テーマは検討中であるが、このような意見をもとに、今後 OUG ライフサイエンス分科会の参加メンバーにて協力し情報調査における方法や解析などが実施できればと、まとめ終了した。

2. 次回以降の予定

2020年12月17日(木) : **Dialog 最新情報** (株式会社ジー・サーチ)

2021年1月21日(木)、2月18日(木) : 内容未定

以上